

## 「みんなで選挙に行こう！」

### 苫小牧市長選挙 2022年6月19日投開票 新人 西村としひろ(61)の選挙公約



無所属

西村としひろ

六一歳

「14万4千有権者の皆さんと、子どもたちへ、次世代へ、住みよい苫小牧を残す。住みよい苫小牧とは、人々があきらめや無力感で落ち込むのではなく、希望を持ちチャレンジできる社会。ただ時流に流され同調するのではなく、アンテナを張り自分の意思で選択できるインフォームドコンセプトの納得社会。財政基盤が安定し、力なき人々も安心して生活できる思いやり社会。さらにやる気のある人、知識やアイデアのある人、力のある人、がんばれる人が公正に評価され報いを受ける栄光社会。人が人を愛することが認められる愛社会。“のびゆく苫小牧”」

## ～ 支えあい 助けあう ふくしのまちづくり～

財政秩序を守りつつ、財政基盤のさらなる強化を図り、20年先を見据えたまちづくりの実践にチャレンジ!

- I 行革を進め、無駄のない効率的な都市機能をもつまち苫小牧 築きます! 5rd stage**
  - SDGsなど時代の変化を捉え、持続可能な行政運営を行います。
  - あらゆる課題に対し、迅速に対応する柔軟な組織編成に取り組みます。
  - データとデジタル技術を活用し、市民の利便性向上を図ります。
  - 民間活力導入や広域連携を進め、施策効果を高めます。
  - 公有財産の有効活用に取り組み、維持管理経費を削減します。
- II 産業流通の活性化、働く人の明るい笑顔あふれるまち苫小牧 導きます! 5rd stage**
  - 産業集積状況等の利点を活かし、人や投資をさらに呼び込みます。
  - アフターコロナを見据えた経済再生と、20年先を見据えたまちづくりに取り組みます。
  - ダブルボートを有効活用して人流を活性化させるとともに、物流機能の強化を図ります。
  - とまごまいが持つポテンシャルを活かし、さらなる魅力の向上により地元愛を育てます。
  - 誰もが働きやすい環境づくりの取組を強化します。
- III お年寄りや子どもたちが安心して暮らせるまち苫小牧 育てます! 5rd stage**
  - ふくしの心が行き届き、誰も孤立することなく、心豊かに暮らせるまちを目指します。
  - 高齢者、障がい者、子どもや若者など多様な主体が交流・共生するまちづくりを進めます。
  - 出産・育児を支援し、子育て世代の応援と健全育成に取り組みます。
  - 安心して快適な都市環境の整備に取り組みます。
  - 市民の生命・財産・安全を守る施策に取り組みます。
- IV 自然を生かし、環境と調和のとれた美しいまち苫小牧 守ります! 5rd stage**
  - 温室効果ガス実質排出量ゼロを目指します。
  - ごみの減量、リサイクルの推進、まちの環境美化を追求し、ゼロごみのまちを目指します。
  - クリーンでみどり豊かなまちをつくります。
  - 市が率先して気候変動危機対策の強化を進めます。
  - 良好な自然環境の保全と活用に取り組みるとともに、野生動物対策を強化します。
- V 心の通い合う、やさしい音楽の流れる暖かなまち苫小牧 愛します! 5rd stage**
  - 男女平等参画都市宣言の理念を踏まえまちづくりに取り組みます。
  - 将来の国際交流の進展を見据え、まちの国際化を推進します。
  - スポーツや文化芸術の振興を図り、心と体の健康づくりを支援します。
  - 子どもたちの学習環境を整え、社会で自立して生きる能力を養います。
  - 誰もが学ぶことができ、参加できる喜びが得られる事業を実施します。

引き続き、最優先で新型コロナウイルス感染症対策に取り組めます。

- ・小規模事業者への対策、さらに困難世帯への対策には実態を正確に把握しながら心配りをしてまいります。
- ・医療体制の充実・強化について、確実に取り組んでまいります。
- ・新型コロナウイルス感染症に関する情報及び予防薬・治療薬等について、正確かつスピーディーに市民へ伝えてまいります。

① 地域経済対策 ② 感染拡大防止 ③ 健やかな日常

21New Wind Last Challenge ラストチャレンジ

#### 4期目(平成30年7月～)の主な実績

- 苫小牧市・八戸市交流連携協定(はちとまネットワーク)締結
- 駅前イルミネーションを開始
- 乳幼児等医療費助成制度の対象に中学生の入院を追加
- 緑橋線橋の架け替え工事完了
- 苫小牧市受動喫煙防止条例を制定
- 苫小牧版図入りナンバープレートの交付を開始
- 苫小牧東小中学校(小中併設校)が供用開始
- 3人目以降の小中学生の給食費を助成
- 苫小牧中央インターチェンジが開通
- 苫小牧市子どもを虐待から守る条例を施行
- 苫小牧市こども相談センター(北海道室蘭児童相談所苫小牧分室)の併用を開始
- 苫小牧都市再生コンセプトプランを策定
- 北海道苫小牧支援学校が開校
- ゼロカーボンシティ宣言



無所属

いわくら博文

72歳

# いわくら博文

岩倉博文プロフィール「略歴」  
昭和29年、月15日生まれ。苫小牧市立若草小学校、苫小牧市立和光中学校、立教高校東京を経て昭和47年立教大学経済学部卒。昭和47年4月米国アラバマ州に渡り、アラバマ州アラバマ大学に在学。その後、昭和48年12月帰国。苫小牧市内民間会社に入社。現場会計、営業など担当し取締役就任。平成元年日本青年会議所副会頭。平成12年6月帰国。北海道議員(北海道比例代表)に初当選。平成12年表千家町議会議員。平成13年日本青年会議所副会頭。平成15年社会人野球オーリング苫小牧野球部顧問。平成16年7月苫小牧市長に当選。平成20年10月北海道通商協会会長(現理事長)。平成23年7月全国市長会北海道支部副支部長。

## 市長選挙の投票

市長選挙の投票用紙は、「うぐいす色」です。

投票しようとする候補者の氏名の上の欄内に○印を記入してください。

※期日前投票及び不在者投票の場合は、投票用紙に候補者の氏名が印刷されておりませんので、投票しようとする候補者の氏名を記入してください。

- 1 投票用紙には、候補者の氏名が印刷されています。
- 2 あなたが投票しようとする候補者の氏名の上の欄に、○印を記入してください。

		○をつける欄	見本
	○		苫小牧市長選挙投票
		○注意	
北寄次郎	苫小牧太郎	候補者氏名	一 投票しようとする候補者一人について、その氏名の上の欄に○をつけること。 二 ○のほかは、何も書かないこと。